

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜勉強すること＞

◆リコーダーの音が重なり合うひびきを感じ取りながら、『小さな約束』を演奏しましょう。（教科書 16～17 ページ）

(1) 16 ページの楽譜を見ながら、『小さな約束』をきいて、曲の感じをつかみましょう。



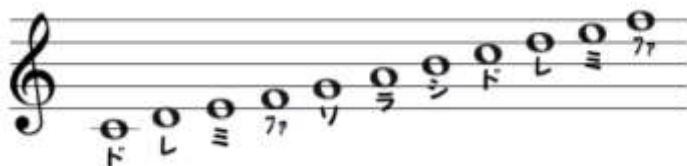
(2) 動画を参考にして、①の部分をリコーダーで演奏しましょう。（くり返し演奏してもよいですね。）



(3) 動画を参考にして、②の部分をリコーダーで練習しましょう。（くり返し演奏してもよいですね。）



※階名（ドレミ）を確認しましょう。



- ・動画や教科書 84 ページを見て、リコーダーの運指を確認しよう。
- ・#ソの運指は教科書 16 ページを見ると分かりやすいですね。

(4) リコーダーの音が重なり合うひびきを感じ取りながら『小さな約束』を演奏しましょう。

※②の部分と合わせて①の部分を演奏してみましょう。



※①の部分と合わせて②の部分を演奏してみましょう。



(5) 『小さな約束』は、短調の音階でつくられています。「短調の音階と長調の音階」について、教科書 17 ページを読みましょう。（イ短調とハ長調の音階を鍵盤ハーモニカでひいて、それぞれの感じのちがいを確かめられるといいですね。）

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・音源のQRコードは＜学習課題 6月1日～5日＞のページにつながります。曲名を選択して、聞いてください。

https://cms.exn.city.sapporo.jp/cms8341/kyoiku/shido/syougakkou_6_1_5.html

- ・①と②の部分を演奏する際は、階名（ドレミ）を一緒に確認したり、ドレミで歌ってみたり、ゆっくり演奏してみたりするなど、お子様が楽しく演奏できるように関わってあげてください。
- ・高い音がうまく出せない場合は、左手親指で押さえる「うらあな」を開けすぎていることがあります。ほんの少しだけにすると、うまく音が出せる時があります。